

平成17年度総会を開催

平成17年8月20日(土)福岡県久留米市のハイネスホテルにおいて、「NPO 法人戦没者を慰霊し平和を守る会」の平成17年度総会を開催しました。
 当日の出席者30名(委任状74名)、により高木一希事務局長を議長に選出し、平成16年度の事業報告並びに、平成17年度の事業計画、新役員等を確認、決定しました。

議事録

1. 日時 平成17年8月20日(土) 11時より12時
2. 場所 福岡県久留米市ハイネスホテル久留米
3. 出席者数 30名(委任状 74名)
4. 審議事項
 - 第1号議案 平成16年度事業報告について
 - 第2号議案 平成16年度決算報告・監査報告について
 - 第3号議案 役員選任・退任について
 - 第4号議案 平成17年度事業計画について
 - 第5号議案 会員拡大・平成17年度会費納入について
5. 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (1) 定刻に至り、坂木茂太郎副理事長が開会を宣言し挨拶を行なった。
 - (2) 議長選出を諮ったところ、満場一致をもって高木一希氏を議長に選出した。
 - (3) 第1号議案 平成16年度事業報告について 塩川正隆副理事長より平成16年度の「特定非営利活動法人戦没者を慰霊し平和を守る会」の活動について資料に沿って説明があり、議長がこれを諮ったところ、全員異議なく同意確認した。
 - (4) 第2号議案 平成16年度決算報告・監査報告について 矢野佳運監事欠席のため、事前に承認を行なった上で、塩川正隆副理事長が「特定非営利活動法人戦没者を慰霊し平和を守る会」の平成16年度収支について

説明を行い、議長がこれを諮ったところ、全員異議なく同意確認した。

3、第3号議案 役員選任・退任について 塩川正隆副理事長より「特定非営利活動法人戦没者を慰霊し平和を守る会」の理事退任及び、理事・監査選任について説明があり、議長がこれを諮ったところ、全員異議なく原案に同意することに決定した。

理事退任：津留崎 恂
 理事退任：桑野智喜人
 監事退任：島 靖彦

4、第4号議案 平成17年度事業計画について 塩川正隆副理事長より「特定非営利活動法人戦没者を慰霊し平和を守る会」の平成17年度事業計画について説明があり、議長がこれを諮ったところ、全員異議なく原案に同意することに決定した。

5、その他 会員拡大・平成17年度会費納入について 塩川正隆副理事長より、「特定非営利活動法人戦没者を慰霊し平和を守る会」の現在の会員数が報告され、会員拡大を呼びかけた。

また、議長より平成17年度の会費納入の説明を行なった。

中国残留孤児について 川添緋砂子さんより中国残留孤児の現状を報告し、支援を呼びかけ、参加者より寄せられたカンパ6万円を贈った。

6. 議事録署名人に関する事項 議事録署名人の選任を諮ったところ、満場一致をもって塩川正隆氏及び川村博文氏を選任した。

議長は、以上をもって「特定非営利活動法人戦没者を慰霊し平和を守る会」の平成17年度総会に関するすべての議案を終了したので午後12時閉会を宣言した。

新役員

理事長	永田 勝美
副理事長	坂木茂太郎
副理事長	塩川 正隆
理事	西土 純一
理事	川副 正敏
理事	高田 俊秀
理事	桑野智喜人(新)
理事	高木 一希
理事	川村 博文
監事	矢野 佳運
監事	島 靖彦(新)

活動の方針

当年度は、厚生労働省がこれまでの不確かな情報や高齢化した関係者の記憶に頼らず、専門家チームをつくり、積極的に遺体収集に乗り出す方針を固めました。当会では、フリーピン・レイテ島で電気探査を行ないたいと計画しております。(国は、沖縄・パラオを行なう予定)また、日本政府

投稿

(秋山格之助 東京・会員)

首相が「追悼の誠を」と靖国神社に参り、外交・国益が犠牲になる。他方で戦没者らにどんな無残な状況にあるかを述べる。いわゆる戦没者240万人の約半数、16万人の遺骸はいまだに回収されず、主に南方にある。仮にその遺体を手をつないで1メートル間隔で並べると1100キロを超え、青森から下関まで連なる。その多くは東条英機(元首相)の戦陣訓「生きて虜囚の辱めを受けず」に従い、投降せずに飢え死にした兵士らだ。

なぜ、それほど多くの死者が放置されるか。国が遺骨回収を法律で定めなからだ。厚生労働省設置法で

首相が「追悼の誠を」と靖国神社に参り、外交・国益が犠牲になる。他方で戦没者らにどんな無残な状況にあるかを述べる。いわゆる戦没者240万人の約半数、16万人の遺骸はいまだに回収されず、主に南方にある。仮にその遺体を手をつないで1メートル間隔で並べると1100キロを超え、青森から下関まで連なる。その多くは東条英機(元首相)の戦陣訓「生きて虜囚の辱めを受けず」に従い、投降せずに飢え死にした兵士らだ。

なぜ、それほど多くの死者が放置されるか。国が遺骨回収を法律で定めなからだ。厚生労働省設置法で

許可された区域とされ、墓地以外の場に葬ることを禁ずるの国民はそれを守る。だが、厚生労働省が管理する千鳥ヶ淵墓苑と沖繩戦没者墓苑は墓地の申請・許可が無く、違法に数十万が葬られたことが00年に発覚した。以後、千代田区は葬る許可をしないが、無許可での納骨が続く。千鳥ヶ淵墓苑の地下の実態は、戦没遺骨の違法な一括処分場だ。

幸運にも発見された祖國に帰った遺骨は、ほとんどすべて身元不明で、千鳥ヶ淵墓苑に入れられた。その六角堂地下は6畳2間の空間だが、33万余の遺骨が入った。東京ドーム球場満席の6倍もの人が、遺骨になったとていかにして6畳2間に入ったか。

厚労省4階の霊安室にたまった遺骨を毎年火葬場に渡し、合葬を禁じた都条例を無視して多くを一緒にしてガスで再度焼いた。原形のない粒状で数十分の一のかさにし、全平均は3センチの立方空間に200体。シベリアの墓地から帰った遺骨で身元が判明していたが渡せる遺族がいなため、数十体が名をはく奪され、同様に処分された。

死者の葬りは「墓地埋葬法」に従うよう厚労省が自治体を通じ全国を指導監督する。その法律で、「墓地」とは自治体が申請し

現行の慰霊事業では死者らの霊は安らがない。政府は遺骨回収を法制化して捜索・回収の実働組織を作り、帰還した遺骨の身元を責任を持って調査し、遺族に渡せたい遺骨を個別に葬る国立墓地を設けるべきだ。その後、首相は「戦没者に追悼の誠を捧げる」と言うがよい。

平成16年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成16年8月1日から平成17年7月31日まで

特定非営利活動法人 戦没者を慰霊し平和を守る会 (単位:円)

科目	金額	金額
(資金収支の部)		
I 経常収入の部		
1. 会費・入金収入	384,000	384,000
2. 寄付金収入	3,564,126	3,564,126
3. 書籍販売収入(定価)	3,000	3,000
経常収入合計		3,951,126
II 経常支出の部		
1. 事業費	651,900	
戦没者の慰霊	852,523	
遺骨収集とDNA鑑定の推進	2,256,700	
諸外国友好親善	43,300	
平和運動参加	192,570	
会報及戦史発行		3,996,993
2. 管理費		
接待交際費	78,658	
会議費	77,899	
通信費・輸送費	232,852	
消耗品費	30,310	
新聞図書費	13,010	
諸会費	33,560	
租税公課	1,000	
雑費	11,822	
経常支出合計	479,111	4,476,104
経常収支差額		-524,978
III その他資金収入の部		
未払金	296,000	
受取利息	25	
その他資金収入合計	296,025	296,025
IV その他資金支出の部		
その他資金支出合計		0
当期収支差額		-228,953
前期繰越収支差額		594,252
次期繰越収支差額		365,299
(正味財産増減の部)		
V 正味財産増加の部		
1. 資産増加額	0	
2. 負債減少額		
増加額合計	0	
VI 正味財産減少の部		
1. 資産減少額	3,000	
貯蔵品	228,953	
2. 負債増加額		
未払金	296,000	
減少額合計	299,000	
当期正味財産増加額(減少額)		527,953
前記繰越正味財産額		-527,953
前記繰越正味財産額		-746,748
当期正味財産合計		-1,274,701

決算

し物にする。遺骨の在り場を尋ねると金品を要求される。そのような事情を知っても、わが厚労省は有効な対策をしない。

遺骨は遺族や生存戦友らが現地踏査で発見し、厚労省に要請して翌年以降に回収される。だが、戦友や遺族は高齢化した。それを待っていたかのようになり、02年の厚労白書は「遺骨収集はおおむね終了した」と言った。

幸運にも発見された祖國に帰った遺骨は、ほとんどすべて身元不明で、千鳥ヶ淵墓苑に入れられた。その六角堂地下は6畳2間の空間だが、33万余の遺骨が入った。東京ドーム球場満席の6倍もの人が、遺骨になったとていかにして6畳2間に入ったか。

厚労省4階の霊安室にたまった遺骨を毎年火葬場に渡し、合葬を禁じた都条例を無視して多くを一緒にしてガスで再度焼いた。原形のない粒状で数十分の一のかさにし、全平均は3センチの立方空間に200体。シベリアの墓地から帰った遺骨で身元が判明していたが渡せる遺族がいなため、数十体が名をはく奪され、同様に処分された。

死者の葬りは「墓地埋葬法」に従うよう厚労省が自治体を通じ全国を指導監督する。その法律で、「墓地」とは自治体が申請し

塩川総合企画株式会社

<p>レンタルサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇病院向けカード式テレビシステム ◇ホテル向けテレビシステム ◇施設内コインランドリー ◇娯楽機器の設置・運営 	<p>保険サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇生命保険 ◇損害保険 各種保険取扱 ※一人一人に合わせた保険をご提案いたします。
<p>SHIOKAWA</p> <p>本社 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口7561番地 TEL 0942-89-9280 FAX 0942-89-9281 http://www.kitnet.co.jp/shiokawa/ E-mail: shio-co@kurume.kitnet.or.jp</p>	<p>久留米大学保険サービスセンター</p> <p>〒830-0011 久留米市旭町67 久留米大学病院本館地下1F TEL 0942-35-3311 内2954 直通 0942-30-2552 E-mail: k-hoken@kurume.kitnet.or.jp</p>

沖縄遺体収容体験ツアー

昨年、初の試みで戦没者の遺体収容体験を行いました。本年も実施を予定しておりますので参加希望の方は、事務局までお問合せ下さい。

- | | |
|---------|---------------------------|
| 1. 日時 | 2006年2月10日～12日(2泊3日) |
| 2. 場所 | 沖縄県 |
| 3. 参加費 | 会員 35,000円
非会員 55,000円 |
| 4. 申込期限 | 11月22日(先着30名で締切) |